



各 位

会 社 名 株 式 会 社 シ ー エ ー シ ー
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 島 田 俊 夫
(証 券 コード 4725 東 証 1 部)
問 合 先 執 行 役 員
責 任 者 経 営 統 括 本 部 長 大 塚 直 義
(電 話 0 3 - 6 6 6 7 - 8 0 0 0)

平成 19 年 12 月 期 中 間 期 お よ び 通 期 業 績 予 想 の 修 正 の お 知 ら せ

平成 19 年 2 月 14 日 に 発 表 し た 平 成 19 年 12 月 期 の 中 間 期 お よ び 通 期 業 績 予 想 を 下 記 の と お り 修 正
いたします。

記

1. 平成 19 年 12 月 期 中 間 期 (平 成 19 年 1 月 1 日 ~ 平 成 19 年 6 月 30 日) 業 績 予 想 の 修 正

【連結】

(単 位 : 百 万 円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	19,500 (5.4%)	1,150 (3.7%)	500 (5.6%)
今 回 修 正 予 想 (B)	20,000 (8.1%)	1,320 (10.6%)	390 (17.6%)
増 減 額 (B - A)	500	170	110
増 減 率	2.6%	14.8%	22.0%
(ご 参 考) 前 期 実 績	18,506 (44.6%)	1,193 (53.3%)	473 (53.7%)

() 内 の パーセント表示は前年同期比増減率です。

【個別】

(単 位 : 百 万 円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	15,500 (6.6%)	1,100 (9.2%)	500 (8.5%)
今 回 修 正 予 想 (B)	15,400 (5.9%)	1,170 (16.1%)	230 (50.1%)
増 減 額 (B - A)	100	70	270
増 減 率	0.6%	6.4%	54.0%
(ご 参 考) 前 期 実 績	14,543 (3.3%)	1,007 (25.2%)	461 (53.0%)

() 内 の パーセント表示は前年同期比増減率です。

2. 平成 19 年 12 月期 通期(平成 19 年 1 月 1 日～平成 19 年 12 月 31 日)業績予想の修正

〔連結〕

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	40,000 (7.0%)	2,500 (14.4%)	1,200 (0.8%)
今回修正予想 (B)	40,000 (7.0%)	2,670 (22.2%)	1,090 (9.9%)
増減額 (B - A)	0	170	110
増減率	0%	6.8%	9.2%
(ご参考) 前期実績	37,387 (28.7%)	2,185 (41.7%)	1,209 (71.9%)

() 内のパーセント表示は前年同期比増減率です。

〔個別〕

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	31,500 (7.1%)	2,300 (12.0%)	1,200 (12.5%)
今回修正予想 (B)	31,500 (7.1%)	2,370 (15.4%)	930 (32.2%)
増減額 (B - A)	0	70	270
増減率	0%	3.0%	22.5%
(ご参考) 前期実績	29,399 (4.3%)	2,053 (13.6%)	1,372 (71.6%)

() 内のパーセント表示は前年同期比増減率です。

3. 修正の理由

(1) 連結

中間純利益につきましては、中間期の経常利益は期初見通しを上回るものの、連結子会社である株式会社カティエントの経常赤字が期初見通しから 70 百万円程度増加すること、株式会社カティエントの解散に伴って 339 百万円を特別損失に計上し、税効果会計の適用後に 40 百万円程度の押し下げ要因となること、連結子会社である株式会社アークシステムが退職給付制度の変更に伴う特別損失 230 百万円を計上し、税引き後で 130 百万円程度の押し下げ要因となること等により修正するものです。

通期の当期純利益につきましては、中間期の修正理由により、上記のとおり修正するものです。

(2) 個別

中間純利益につきましては、中間期の経常利益は期初見通しを上回るものの、株式会社カティエントの解散に伴って関係会社整理損 740 百万円を特別損失に計上し、これが税引き後で 440 百万円程度の押し下げ要因となることにより修正するものです。

通期の当期純利益につきましては、中間期の修正理由により、上記のとおり修正するものです。

以上

〔見通しに関する注意事項〕

本資料における業績の見通しは、当社が現時点で入手可能な情報による判断、仮定、および確信に基づくものであり、今後の国内および海外の経済情勢、事業運営における内外の状況変化、あるいは見通しに内在する不確実な要素や潜在的风险等さまざまな要因によって、実際の業績は見通しと大きく異なる結果となり得ることがあります。なお、リスクや不確実な要素には、将来の出来事から発生する予測不可能な影響等も含まれます。

お問い合わせ先 : 株式会社 シーエーシー
 広報 IR グループ
 東京都中央区日本橋箱崎町 24-1
 TEL : 03-6667-8010